

経営一転語 42 新商品・新技術の開発

新商品・新技術の開発を考えるにあたって、4つのマスからなるマトリックスを作ると分かりやすいと思います。縦軸に「現在の商品」、「新商品」と書き、横軸に「現在の市場」、「新市場」と書いて4つのマスを作るとよいでしょう。

新商品・新技術の開発を取り組みやすい順序にあげていきますと、

1. 「現在の市場」に「新商品」を投入する。

この場合は、必ずしも発明商品（特許商品）ではなくて、「世の中にあるが、まだ我が社が取り扱っていない商品」でもよいのです。

ポイントとしては、お客様の要求のどの部分を満たすかが重要です。中途半端だと失敗します。販売力、営業力が成功を左右します。

次に、

2. 「現在の商品」で「新市場」に進出する。

この場合は、新たな努力は、販売だけです。しかし、この販売努力は非常に大変なものです。その地獄のような苦しみに耐えられる覚悟があるかどうかです。この場合の留意点としては、他業界（新市場）に進出する時に、これまでの業界の占有率を下げてはいけません。

最後に、

3. 「新商品」を開発して、「新市場」に進出する。

この場合は、非常に困難です。何もかも新しいことだらけです。初めのうちは小規模に行い、三年は収益を二の次にして勉強する覚悟が必要です。石の上にも三年とはよく言ったものです。この場合の危険性を知らず、いきなり過大な設備投資をするのは、愚の骨頂です。

以上のようなことを念頭に、新商品・新技術の開発を行って市場戦略を練っていくとよいでしょう。

<演習課題>

1. マトリックス図をつくり、我が社の新商品・新サービスをどうするか、考えてみましょう。